

ショート・リスクリバーサル戦略 シミュレーション報告

前提条件

USD/JPY = 150.00円で1,000,000 USDを保有する状況を想定。主要条件は以下の通りです。

- ・コール行使価格 (Kc): 152.00 円/USD
- ・プット行使価格 (Kp): 148.00 円/USD
- ・ボラティリティ: 年率 10%
- ・米ドル金利: 年率 4.20%
- ・円金利: 年率 1.60%
- ・期間: 1か月

コスト比較

為替リスクヘッジにおけるオプション収支は以下の通りです。

- ・ネット・プレミアム (受取 - 支払) : -188,215円
- 受取 (Call): 815,464円
支払 (Put): 1,003,679円
名目比: -0.13%

リスク・リターン特性

- ・損益分岐点 (USD/JPY) : 151.819
- ・最大損失: -3,819,143円 (USD/JPY = 140の場合)
- ・最大利益: 20,180,857円 (USD/JPY = 162の場合)

総括

ショート・リスクリバーサル戦略は、コールを売り、プットを買うことで、円安方向の利益機会を大きく残しながら、円高方向のリスクをヘッジする仕組みである。今回のシナリオでは、わずかなコスト (-0.13%) を負担する代わりに、円安方向で大きな利益を得られる一方、円高局面では損失が一定程度発生する設計となっている。投資家が円安方向への強い見通しを持つ場合に有効な戦略である。

参考図表1: ショート・リスクリバーサル戦略のシミュレーション結果

ショート・リスクリバーサル (Short Call(Kc) + Long Put(Kp))

S0 (USD/JPY)	Kc (Call)	Kp (Put)	Vol. (%/年)	r_dom JPY (%/年)	r_for USD (%/年)
150.0	152.0	148.0	10.0	1.6	4.2
数量 (USD)	満期 (月)	S最小	S最大	ポイント数	
1000000	1.0	140.0	162.0	353	

描画

サマリー

ネット・プレミアム (受取 - 支払)

-188,215 JPY

= 受取 (Call) 815,464 - 支払 (Put) 1,003,679
名目比: -0.13%

損益分岐点 (USD/JPY)

Lower: 151.819 / —

グリッドからゼロ交差を抽出 (数値近似)

レンジ内損益

最大 20,180,857 JPY at 162.000
最小 -3,819,143 JPY at 140.000

参考図表2: 損益分岐点 (Break-even) 分析

損益分岐点 (Break-even)

